

令和元年度

小・中学生フォーラム in 市谷小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

10月29日（火）、市谷小学校（市谷山伏町1-3、校長：泉崎直之）の6年生60名が、「明日を創る市谷っ子～よりよい地域であるために～10年、20年後の未来を見ずえて」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

児童たちは、班ごとに分かれて、「自然を守る」「交通バリアフリー」「人々のモラル」「公園」などについて、パワーポイントや模造紙にまとめ、劇などを交えながら発表しました。新宿区が行っている取組み、地域で行っている取組みを調べたうえで、自分たちにできることを考え、区への提案をしました。また、発表後には区長と児童たちが意見交換をする時間があり、児童から区長へ「区長として大切にしている取組みは何か」、「区長になってよかったことは何か」等の質問がありました。

最後に区長から、全体の感想として「よりよい地域にするために、みんなで協力して細かいところまで調べ、たくさんの提案をしていただいた。今後の参考にしていきたい。」と話がありました。そして、各班の発表に対して、現在区全体や区内の他の地域で行われている取組みを交えながらそれぞれ感想をいただきました。

児童たちは、短い発表時間の中で班ごとに工夫をこらした発表をしていました。自分たちの周りで行われている活動と、区全体の取組みや社会の問題をつなげて考える良い機会となり、実りあるフォーラムとなりました。

